



国立高等専門学校機構
大分工業高等専門学校

氏名	松本 佳久		
ローマ字 姓(大)名(小)	MATSUMOTO Yoshihisa		
所属学科	機械工学科	職名	教授
最終学歴	豊橋技術科学大学大学院工学研究科生産システム工学専攻修了		
学位	博士（工学）（名古屋大学）		
所属学会	日本金属学会，日本鉄鋼協会，日本材料学会，日本機械学会， 日本塑性加工学会，日本 MRS（幹事），日本工学教育協会， 九州工学教育協会		
研究分野	材料設計学，金属材料学，金属物性，材料加工，表面処理，材料工学， 機械加工，塑性加工，材料プロセッシング		
研究テーマ	<ul style="list-style-type: none">・バナジウム系合金膜による次世代エネルギーキャリアからの革新的水素分離・精製基盤技術の創出・バナジウム膜を用いた水素精製デバイスの開発・V合金の機械的特性評価と応力解析・結晶粒を超微細化した bcc 金属水素分離膜の創製・各種 PVD 被膜の耐酸化性評価に関する研究・金属複合材の加工性についての基礎試験・応力誘起複屈折の長周期動的緩和メカニズム解明・高耐熱・耐摩耗性を実現する表面処理技術の研究開発		
主な研究業績（著書，論文等）			
詳細は，研究室ホームページ→ こちら をご覧ください。 [1] Y. Matsumoto, H. Yukawa, T. Nambu, Enhanced Ductility of Vanadium Membrane under Hydrogen Permeation Condition, 22nd World Hydrogen Energy Conference (WHEC 2018), 査読有, P3 544, 2018 [2] 松本佳久, 荒金遼河, 湯川宏, 南部智憲, アンモニア分解模擬混合ガス中での V-Fe 合金のその場 SP 試験による DBTC 解析, 日本金属学会 2017 年秋期(第 161 回)講演大会, 査読有, S8.3, 2017 [3] Y. Matsumoto, J. Hidaka, N. Iwamaru, Y. Todaka, Allotropic Grain Refinement of Vanadium for High Hydrogen Permeability and Strong Resistance to Hydrogen Embrittlement, Proc. of The 2nd International Conference on Sustainable Materials Science and Technology (SMST2), 査読有, ID 1153, 2017 [4] Y. Matsumoto, K. Himeno, T.Nambu and H. Yukawa, FEM Analyses of Stress State on V-based Hydrogen Permeable Membrane under Hydrogen Dissolution and Permeation Conditions, Hydrogen - POver THEoretical and Engineering Solutions International Symposium (HYPOTHESIS XII), 査読有, P29, 2017			
学術関係の受賞歴			
日本機械学会 畠山賞（日本機械学会）（1987），日本金属学会 若手講演論文賞（日本金属学会）（2013），日本塑性加工学会 技術開発賞（一般）（日本塑性加工学会）（2014），大分工業高等専門学校教育功労者表彰（2014），大分工業高等専門学校教育功労者表彰（2015），			



国立高等専門学校機構
大分工業高等専門学校

国立高等専門学校機構理事長賞（一般部門）（2015），日本金属学会論文賞（工業材料部門）（2017）

社会活動

日本金属学会・鉄鋼協会九州支部材料プロセス談話会幹事，大分高専テクノフォーラム会員，第5ブロック「材料科学研究グループ」，大分高専地域共創テクノセンター・センター長，日本MRS全国高専機構連携促進委員会・委員

技術相談・協力できるテーマ

水素脆化の定量評価，金属ベース新素材の研究開発全般（材料開発・プロセッシング）
金属の加工（切削・成形）に関する諸問題の解決，エネルギー機器用材料開発
金属材料（鉄鋼材料・非鉄金属材料）の組織・強度特性の解析および物性測定 等